

京丹後市の

花

トウテイラン

トウテイランは、盛夏から秋にかけて、中国・洞庭湖の湖水のように美しく神秘的な青紫色の花を咲かせる多年草です。日本固有種であり、また国内でもいくつかの地域でしか自生していない非常に貴重な花であり、箱石砂丘(久美浜町)の群落は「京都の自然200選」に選定されています。



京丹後市の

木

ブナ

ブナは温帯林を代表する落葉広葉樹ですが、国内では減少傾向にあります。豊かな森が育む栄養分は、川を伝って田畑を肥やし、さらに海へと注ぎ魚介類などの豊富な海の恵をもたらしてくれます。

京丹後市には、この山・里・海の連続が一つのまちのなかにあるという特徴があり、「緑のダム」として水やささまざまな産物を与えてくれるブナ林は、京丹後市の自然豊かな環境のシンボルです。



京丹後市の歌

作詞 梅田俊作
作曲 藤原哲也

一 海青く 緑の半島 風そよぐ

めぐりくる 季節のなかに いだかれて
描く夢 色鮮やかに いつまでも
ふるさと色は 君の原色

二 薄墨の 雲間に光る 海原は

はるかなる 絹の道と 波つづき
季節風に ぬかるむ大地 踏みしめて
歩いていこう 夢が道しるべ

三 さんさんと 天に子午線 時が往く

世代越え 伝え守る 手から手に
ものづくり ものがたりの 玉手箱
はるか未来へ 君に預け物

四 いにしへの 歴史をたどる 丹後路は

新しき 王国へと つづく道
手をつなごう みんなの思いが 羅針盤
ただひたすらに 京、丹後の 明日へ

The musical score is written in G major and 4/4 time. It consists of four systems of music, each with a vocal line and a piano accompaniment. The lyrics are written below the vocal line. The score includes various musical notations such as notes, rests, and dynamic markings like 'mf' and 'cresc.'. The lyrics are in Japanese and correspond to the text provided in the image.